

一般社団法人日本解剖学会 2017年(平成29年)度第2回理事会議事録

日時：平成29年3月27日(月) 15:30～17:00

場所：長崎大学坂本キャンパス・基礎研究棟1Fセミナー室1

出席者：藤本豊士(理事長)、岡部繁男、寺田純雄、仲嶋一範、渡辺雅彦(以上常務理事)、青山裕彦、木山博資、佐藤 真、篠田 晃、柴田俊一、島田昌一、千田隆夫、中村桂一郎、西 真弓、野田泰子、藤倉義久、八木沼洋行(以上理事)、牛木辰男(監事)、阪上洋行、松崎利行(以上常任 幹事)、片桐 淳、中村 聡(以上、口腔保健協会)

欠席者：萩原正敏、松村讓兒(以上、理事)、寺島俊雄(監事)

I. 理事長および第122回総会・全国学術集會会頭 挨拶

藤本理事長および小路会頭から挨拶があった。

II. 議事録署名人の確認

定款第39条の規定に従い、牛木監事を議事録署名人として選出した。

III. 会議記録の確認

以下の議事録が確認され承認された。

2017年(平成29年)度第1回理事会(平成29年1月29日開催)議事録(案)

IV. 報告事項

1. 庶務報告

(1) 年会費納入状況について(長期未納者の除名について)

資料に基づき、会費未納状況について説明され、4年以上の長期未納者に対して第122回全国学術集會終了時に未納の状態である場合は除名処分とすることが報告された。

(2) 解剖学教室における感染症対策に関するアンケート調査報告書について

資料に基づき、解剖体委員会で取りまとめられた調査報告書の内容が説明された。理事からクロイツフェルト・ヤコブ病の特徴的な脳所見などの情報共有の必要性などの意見が出された。今後、解剖体業務従事者への具体的な注意事項などの検討を解剖体委員会に依頼することとし、また、解剖学教室における感染症対策の現状に関して文部科学省と情報共有を図る等の対応について検討することとした。

(3) 若手育成に関するアンケート調査報告書について

資料に基づき、教育・若手育成委員会が取りまとめた若手育成に関するアンケート調査結果報告書の内容が八木沼委員長より説明され、第122回全国学術集會の最終日のワークショップ「若手育成の現状と課題」において発表予定であることが報告された。他学会での教育能力に関する認定制度に関する意見が交わされ、今後、これらの調査結果を踏まえ、学会としての若手学会員の育成への取り組みに関して継続的に検討することとした。

(4) その他

特になし。

2. 編集報告

(1) 解剖学雑誌及びA S I 刊行報告

資料に基づき、A S I 92巻1号の会員への発送(平成29年3月8日)と今後の解剖学雑誌とA S I の発刊予定が報告された。

(2) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告

(1) 第122回日本解剖学会総会・全国学術集會準備状況報告

資料に基づき、全国学術集會の準備状況と、各種会合日程が報告された。

(2) 第123回日本解剖学会総会・全国学術集會準備状況報告

資料に基づき、大会準備状況(会期:2018年3月28日～30日、会場:日本医科大学武蔵境校舎・日本獣医生命科学大学、大会テーマ:一生勉強 一生青春～解剖学の矜持の再確認と共有～、プログラム委員会メンバー構成)について報告された。

(3) 認定二級技術者審査結果について

資料に基づき、認定二級細胞組織技術者1名の資格審査結果（合格）が報告された。

(4) 日本医学会報告・日本医学会連合報告

資料に基づき、①平成28年度日本医学会連合加盟学会連絡協議会（平成29年2月9日開催）での「医学研究等における個人情報保護法等の改正について」に関する議事内容、②第3回研究倫理教育研修会（平成29年5月25日開催予定）に木山博資先生（名古屋大・次期編集委員長予定者）、大塚愛二先生（岡山大・次期ASI編集委員長予定者）、原田秀光先生（岩手医大・次期倫理・利益相反委員長予定者）が出席予定であること、③2学会の日本医学会連合への新規加盟が承認されたことが報告された。

(5) 日本脳科学関連学会連合報告

資料に基づき、日本脳科学関連学会連合が中心になって提案した課題「健康社会の創生に向けた多次元脳・生体イメージングセンターの構築：大規模ネットワーク解析による知能の理解、革新的疾患予防・治療法開発・創薬に向けて」が、日本学術会議が策定した第23期学術の大型研究計画に関するマスタープラン（マスタープラン2017）の重点大型研究計画28件の一つに選ばれた。今後、文科省のヒアリングを受けて優先順位が決定される予定であることが報告された。

(6) 奨励賞選考スケジュール見直しについて

資料に基づき、賞・研究費候補者選考委員会の開催候補日程の確保のため、応募締切日（平成29年9月30日必着）を例年に比べて1ヶ月早めた奨励賞選考スケジュールの見直し案が報告された。

(7) IFAAについて

国際解剖学会議の開催予定に関して、テロ等の治安情勢の懸念より2019年に第19回大会をロンドンで、2021年の第20回大会をトルコでの開催に変更することとした国際解剖学会連合からの通知が報告された。

(8) 日本学術振興会賞応募に関する推薦付与について

日本学術振興会賞受賞候補者推薦に関して申請者1名を本学会から推薦することが報告された。

(9) その他

特になし。

4. 会計報告

(1) 平成29年度中間決算書について

資料に基づき、平成29年度2月次決算書（平成29年2月1日～2月28日）が報告された。

(2) 学会ホームページアクセス解析について

資料に基づき、情報技術委員会による平成28年度の解剖学会ホームページアクセス情報の解析結果が報告された。

(3) その他

特になし。

III. 審議事項

1. 平成28年度決算および業務監査報告の件

資料に基づき、平成28年度決算内容が説明された。牛木監事より当該事業年度に係る公益目的支出計画遂行を含め適切な会計実施状況であるとの監査報告書の内容が報告された。平成28年度決算において一般正味財産増減額は4,099,245円の増ではあるが、会員数の漸減による受取会費収入が減少傾向であることや今後の消費税の引き上げの可能性などの不安材料もあり、今後も財政健全化に努める方針が説明されて、審議の結果承認された。

2. 平成29年度予算の件

資料に基づき、平成29年度予算について説明があり、審議の結果承認された。

3. 平成29年度定時社員総会資料、議長および議事進行の確認

資料に基づき、平成29年度定時社員総会資料、議長および議事進行について説明され、承認された。

4. コ・メディカル委員会名称変更について

資料に基づき、コ・メディカル委員会からの名称変更の提案と他学会の対応が説明された。「コ・メディカル」の名称が和製英語であり、医療チームという概念ともそぐわないなどの常務理事会での意見を受けて、「医療専門職教育委員会」などの日本語名称も含めてコ・メディカル委員会に名称の再検討を依頼するという提案がなされ、審議の結果了承された。

5. 旅費規程の一部改正について

資料に基づき、一般社団法人における監査役業務の重要性を考慮し、全国学術集会開催時の監事の旅費の支給に関して、本会以外の第三者から旅費が支給されない場合に限り支給できるように変更する旅費規程の改正が提案され、審議の結果、了承された。

6. その他

特になし。

上記の2017年（平成29年）度 第2回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人（監事）はここに記名押印する。

年（平成 年）月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人